

新潟山形南部連絡道路建設促進要望書



工事が本格的に開始された小国道路(山形県小国町) 写真提供:山形河川国道事務所



工事が進む鷹ノ巣道路 1 号トンネル新潟坑口(新潟県関川村) 写真提供:羽越河川国道事務所

令和6年11月21日

新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会 会長 山形県小国町長 仁 科 洋



新潟山形南部連絡道路の整備促進について

新潟山形南部連絡道路は、日本海沿岸東北自動車道と東北中央自動車道に連結し、格子状の高速交通ネットワークを形成する重要な路線であります。

計画路線上に位置する国道113号の沿線地域は、交通事故や冬期の通行障害、さらには大規模な自然災害等が発生した場合、広域迂回を強いられ、沿線住民はもとより世界的シェアを誇る製造企業をはじめ経済活動を展開している企業体からも、物流の高速化、安全性とともに高規格道路ネットワークの構築が強く求められております。

また、東北中央自動車道が福島から最上地域までつながったことにより、日本海沿岸東北自動車道と横断的に結ぶ新潟山形南部連絡道路は、国土強靱化の加速化等による安全・安心の確保、コロナ禍からの回復に向けた地域経済の復興、地方創生回廊による持続可能な分散型の国づくりを早期に実現するために一層重要な社会基盤となりました。

そのような中、今年3月に梨郷道路が開通し、昨年11月には小国道路が着工され、 道路整備が着実に推進されたことに感謝申し上げます。また、昨年8月に山形県側(小 国から飯豊間)と10月に新潟県側(関川村片貝から金丸間)が計画段階評価に着手さ れたことは喜ばしいことでありますが、いまだに事業化されていない区間が多く、早期 の全線事業化、事業中区間の一層の事業推進と一刻も早い全線開通が切望されておりま す。

こうしたことから、新潟山形南部連絡道路の早期実現にかける沿線地域住民と関係機関の熱意と期待を表明し、次の事項について強く要望するものであります。

- 一 沿線には世界的シェアを誇る製造企業など地域にとっても重要な企業が立地しており、地域経済の好循環や生産性の向上に資するストック効果を早期に発揮させるため、さらには国土の横軸として広域ネットワークを構築する高規格道路「新潟山形南部連絡道路」の整備を促進するため、次の重点事項にご配慮をお願いいたします。
 - (1) 新潟県関川村内「鷹ノ巣道路」(L=5.0km)の早期完成
 - (2) 新潟県関川村から山形県小国町までの「小国道路」(L=12.7km)の早期完成
 - (3) 事業化に向けた概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)の調査促進
 - 新潟県側(関川村片貝から金丸間)
 - ・山形県側(小国から飯豊間)
 - (4) 未事業化区間の早期計画策定
- 一 国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強 靱化のための5か年加速化対策の最終年度となる令和7年度においても、物価高騰 等を踏まえ、必要・十分な予算・財源を例年以上の規模で確保し、継続的・安定的 に事業を推進していただくようお願いいたします。令和6年能登半島地震や9月の 豪雨災害など度重なる昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、 切れ目無く、継続的・安定的に国土強靱化の取り組みを進めるため、国土強靱化実 施中期計画を出来る限り速やかに策定し、国土強靱化に必要な予算・財源を別枠で 確保していただくようお願いいたします。

- 一 激甚化・頻発化する災害に備えるとともに、人流・物流の円滑な移動を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消、暫定2車線区間の4車線化、重要物流道路の整備などを進めるとともに、シームレスネットワークの構築に取り組んでいただくようお願いいたします。
- 一 持続可能な維持管理を実現する予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行する ため、国土強靱化の事業計画等に基づく橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策を推 進していただくようお願いいたします。
- 一 大規模自然災害に即応するための地方整備局等の体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組んでいただくようお願いいたします。
- 一 資材価格の高騰や賃金水準の上昇も加味した上で、必要な道路整備・管理が計画的・ 長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに令和7年度道路関係 予算は所要額を満額確保していただくようお願いいたします。また、国土強靱化の みならず、我が国の成長力や国際競争力の強化、生産性の向上の観点からも、公共 事業を含む令和6年度補正予算についても必要な予算を確保していただくようお願 いいたします。

新潟山形南部連絡道路の整備状況

資料提供:羽越河川国道事務所

- にいがたやまがたなんぶ ■新潟山形南部連絡道路 約80kmのうち、荒川道路、赤湯バイパス、梨郷道路の約18kmが開通済み。梨郷道路は令和6年3月9日に開通。
- ■鷹ノ巣道路の約5kmが事業中。
- ■小国道路の12.7kmが平成31年度(令和元年度)に新規事業化。
- ■新潟県側(片貝~金丸)、山形県側(小国~飯豊)について、令和5年度より概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)



期待される整備効果(リダンダンツー)

- ・代替路の確保により、沿道集落の長期孤立の解消、復旧支援の迅速化や広域迂回の解消が期待される。
- ・磐越自動車道(国道49号)などとともに、日本海側と太平洋側を結ぶ横断軸の1つとしても機能し、広域的 輸送道路ネットワークの更なる強化、信頼性向上が期待される。 岅 な繋



略与 新潟山形南部連絡道路 〇国道113号は村上一南陽間を結ぶ最短距離・時間の経路であり、 更なる利便性向上が期待される の整備により、

広域的なリダンダンシー確保にも大き つ東北エリアでの骨格道路網の1つとして、 するものと思われる。

令和4年8月の大雨による被害への対応

- 新潟県と山形県を結ぶ国道113号が被災。山形県小国町が一時的に孤立。 昼夜を問わない応急復旧作業により、約2日で1車線を確保。



物流の安定性・速達性を図り 山形県小国町 世界的シェアを誇る地域産業を支援





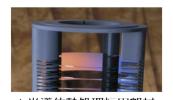
クアーズテック合同会社 小国事業所の概要

- ・小国事業所は複数ある事業所の中でも最新鋭の主力生産拠点。主に半導体製造プロセスに使用されるセラミック部材を製造。また、世界シェア8割を誇る小型モーター用電刷子を製造。
- ・小国町内の就業者数の約2割超える雇用を創出。 今後の売上増加による雇用の拡大にも期待。
- ・半導体関連製品製造装置増設のための新工場が2023年11月に完成。2024年6月より、稼働開始。



小国事業所の主要生産製品

・半導体製造装置用セラミック部材の製造





▲半導体熱処理炉用部材

・小型モーター用電刷子の製造





▲小型モーター用電刷子

新潟山形南部連絡道路の整備により、日東道・東北中央道と接続し、原材料・製品の物流を大幅に改善



<クアーズテック小国事業所の話>

・2022年8月の水害では、国道113号が 全面通行止めとなり、工場が孤立、従業員 が帰宅困難となりました。物流も停止し、原 材料の搬入、製品の出荷ができなくなる事 態となりました。半導体需要の強い需要が 継続しており、工場はフル操業を継続、納 品遅延は、重要顧客から厳しく是正を求め られている状況です。新潟山形南部連絡 道路の早期開通は、工場の操業におい て、これから益々重要になると考えます。

安定した物流網、ライフラインの強化により、 企業のBCM、BCP(事業継続計画)に貢献

日本重化学工業株式会社

本社:東京都中央区日本橋茅場町2丁目12番10号PMO EX 日本橋茅場町

山形事業所 小国工場 山形県西置賜郡小国町232 従業員:244名(2024年9月)

高容量電池材料·新工場(2018年2月完成)

資料提供:日本重化学工業(株)



日本重化学・山形事業所の主要製品

xEV(電気自動車やハイブリッド車など) 用電池 材料や半導体用の高純度ターゲット材料を生産 し、国内・海外に供給。

- ·x EV用電池材料
- ・半導体用ターゲット材料
- ·x EV搭載モーターに使用される磁石材料
- ·市販充電池用負極材料/
- ・FPD用高純度ターゲット材料

レアアース等の高度リサイクル事業

使用済みxEVなどから回収された電池や磁石か ら、レアアースやレアメタルを高純度で抽出し、資 源の国内循環に貢献。

- ・使用済みニッケル水素電池のリサイクル
- ・半導体用高純度ターゲット材料のリサイクル
- リチウムイオン電池からのレアメタル高度リサイクル
- ·x EV用磁石材料のリサイクル



ニッケル水素電池用 水素吸蔵合金



高容量電池材料



FPD用 ターゲット材料



半導体用 ターゲット材料



使用済み 車載電池



小国町から世界へ、世界から小国町へ

物流交通網は、生産活動の生命線





<日本重化学工業(株)山形事業所の話> 世界最先端の電池材料、電子材料などを独占的に供 給しており、冬期間でも安定した物流網の確保は大変 重要である。東日本大震災により、主要ユーザーからB CM、BCP (緊急事態における事業継続マネジメン ト、危機管理) の強化を強く求められており、新潟山形 南部連絡道路の早期整備に大変期待している。

新潟山形南部連絡道路(関川村片貝から金丸間)

早期事業化へ!

新潟県関川村

一般国道113号の関川村片貝から金丸間は、村内でも特に降雪日数及び降雪量が多い豪雪地帯となっており、積雪や運搬排雪による車線規制や大雨による道路冠水で通行止めも発生しています。また、沿線住民にとって唯一の生活道路であり、さらに、隣接する小国町で勤務する住民の通勤道路となっていますが、事故等が発生した際は迂回路がありません。

東日本大震災時には被災者の避難、救援ルートとして、また、復旧に向けての物流ルートとして大きな役割を果たしており、道路ネットワークの代替性を確保すべきルートであります。



新潟山形南部連絡道路は、沿線地域住民にとって真に必要で、唯一の「命の道」となる道路であることから、早期実現は悲願であり、関川村片貝から金丸間の早期事業化を強く要望します。

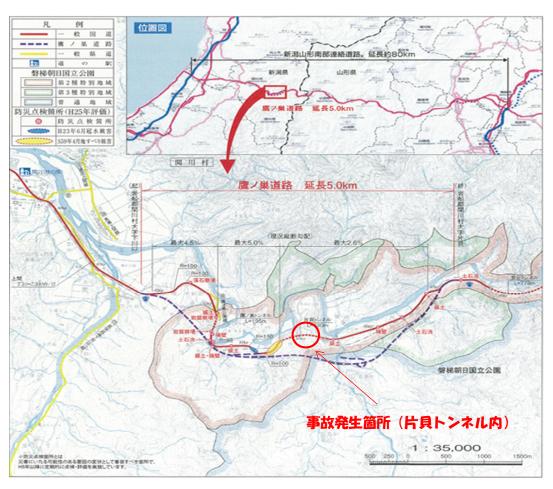


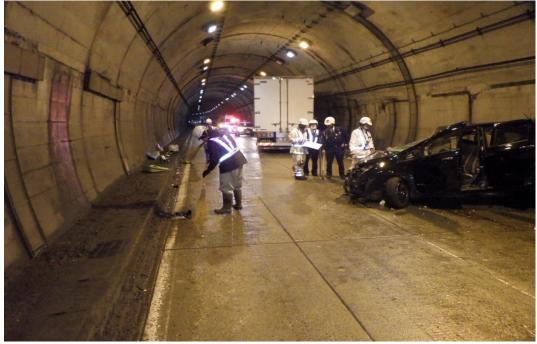




令和3年4月5日(月)新潟県関川村〜山形県小国町間の国道113号トンネル内での車両事故のため、5時間の全面通行止め

■全面通行止め 午前 7 時 24 分~ ■通行規制解除 午前 12 時 24 分





事故発生場所 国道 113号「片貝トンネル内」(大型車と軽自動車の車両事故)

山形県長井市

観光・物流・命をつなぐ 新潟山形南部連絡道路の早期完成に期待

物流の効率化と安定化がもたらす産業振興 新産業団地の整備による新たな雇用と賑わいを創出

新潟山形南部連絡道路「梨郷道路」に 近接した新産業団地の整備を予定

新潟山形南部連絡道路の開通により、物流の安定性・速達性が期待されることから、長井市では梨郷道路起点部の近接地に「長井南産業団地」を整備します。R6年度に造成工事、R8年度に販売開始を予定しています。

- ・地方への本社移転、サテライトオフィス誘致の受け皿
- ・地元企業の受注拡大、物流コストの削減
- ・開発型産業や環境関連、ICT等の発展産業の集積





梨郷道路から新産業団地計画地を望む

-新潟山形南部連絡道路の完成により、 環太平洋経済圏と環日本海経済圏がより近くに-

-中間に位置する長井市は、高規格道路を活かした 観光・産業・防災の拠点を目指す-

新潟山形南部連絡道路



長井の魅力を発信、観光客のまちなかへの呼び込み

地域連携DMO

「やまがたアルカディア観光局」による広域観光の振興

- ・113号線沿いの市町連携で、置賜地域の魅力を一括発信
- ・地域の魅力を生かした滞在交流旅行の企画・販売
- ・長井ダム水辺空間のオープン化による賑わいの創出



R5年度完成 遊びと学びの交流施設くるんと







ダム湖を利用した体験アクティビデ



観光交流センタ 道の駅 川のみなと長井



学びと交流の拠点 旧長井小学校第一校舎

産業振興拠点「タスビル」の機能強化 による新たな賑わいの創出

タスビルは、「産業振興」や「観光振興」などを目的とした 産業振興交流拠点施設として、ビジネスマンや観光客の拠 点及びまちの賑わい創出のために活用。

【主な機能】

- ・インキュベーション施設 ・サテライトオフィス

- ・ワーケーションオフィス
- ・フィットネス、温浴施設
- •飲食施設
- ·宿泊施設

観光客数の推移と予測

交通の利便性向上による観光客数増が期待される





・産業振興拠点「タスビル」



飲食施設



宿泊施設



サテライトオフィス

企業集積(拠点化)を加速

- O 酒造:(株)鈴木酒造 (H23 浪江町から誘致)
- 送配電金具製造:古河電エパワーシステムズ㈱ (H24 長井を拠点に)
- 〇 航空機ギャレー製造:㈱青山工業 (H26 村上市から<mark>誘致)</mark>
- 発電機・ダム用サイレン製造:(株)精工社製作所(H27 川口市から移転)
- プレス機(造幣局等納入):㈱能率機械製作所(H27 浦安市から長井を拠<mark>点に</mark>)
- O NKCながいグリーンパワー㈱(H29長井を拠点に発電開始)

ストック効果の最大化・観光地の周遊性向上に貢献

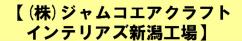
新潟県村上市

◎持続可能な地域づくりを支え、雇用増加・経済活性化に貢献

- ・ 日本海側の「日本海沿岸東北自動車道」と太平洋側を結ぶ「新潟山形南部連絡道路」は、安定的なネットワークの形成、アクセスの向上、移動時間の信頼性確保に不可欠な重要な道路であります。
- ・ 村上市では、道路整備を見越し、航空機関連の世界トップメーカーが進出しており、企業誘致、 工場の拠点化、地元からの雇用増加が図られる等、ストック効果の発揮が期待されます。
- ・ 地方創生による地域の自立と活性化を促し、将来にわたって安心して快適に暮らせる持続可能な 地域づくりを支えるためにも、重要な道路であります。

産業

社会資本整備を見越し、航空機内装品の世界トップメーカー (株)ジャムコが新潟県村上市に進出 ※地元から大量雇用!



- ·操業開始(H2)
- ・工場面積は操業当初の<u>約6倍の面積</u>
- ・H28には胎内市で第3工場の操業を開始
- 高規格道路沿線の航空機関連企業数

H23:15社 ⇒ R6:21社 ※約1.4倍



化粧室(ラバトリー) 世界シェア約5割



厨房施設(ギャレー) <mark>世界シェア約4割</mark>

※各種データ: (株)ジャムコエアクラフトインテリアズHP及び新潟県村上市地域経済振興課データより

村上市・胎内市沖洋上風力発電の 今後に期待

再エネ海域利用法に基づく洋上風力発電の 事業者が決定し、2029年6月末に運転 開始となる。事業進捗による国内サプライ チェーン形成や地域共生策

の取り組みに不可欠な 交通網高速化の

交通網高速化の 要請が高まっている。



村上市を中心とした航空機関連企業 【新潟山形南部連絡道路】 (延長約80km) • 部品調達場所 ○ 組み立て場所 秋田県 山形県 朝日まほろばIC ①部品調達 起点:荒川胎内IC 終点:南陽高畠IC (新潟県村上市) (山形県高畠町) (山形・秋田など) ②組み立て 宮城県 海外の航空機 村上市・胎内市沖 洋上風力発電 新潟県 ③製品輸送

◎観光地の周遊性向上が図られる

・ 新潟・仙台を最短ルートで結ぶ新潟山 形南部連絡道路の整備促進は、広域的 な周遊観光の高まり、沿線市町村・観光 地域の活性化に必要不可欠です。

【村上市スケートパーク】





①令和4年3月、スポーツ庁ナショナルトレーニングセンター(スケートボード競技)に指定。日本海東北自動車道 荒川胎内IC(新潟山形南部連絡道路起点)から車で約15分。 ②令和5年6月に開催された、スケートハード株式会社主催の「DAMN AM JAPAN 2023」の様子。

山形県飯豊町

飯豊電池バレー構想の加速化と

飯豊町貸工場活用による町内への新産業集積を目指す

飯豊町起業支援施設を中核施設としてリチウムイオン電池関連産業の集積を目指す「飯豊電池バレー構想」を推進し、構想発ベンチャ ▶飯豊町起業支援施設でのリチウムイオン電池研究成果を活かし、ベンチャー企業が更なる取引拡大に向け加速中!

企業の更なる取引拡大による成長を目指し、町内へのリチウムイオン電池関連企業の誘致、交流人口拡大、雇用創出、人材育成を加速

▶東北初となる専門職大学の開学!

令和5年4月に開学した「電動モビリティシステム専門職大学」の技術力・知的資源を活用し、自動車産業の集積化、€V製造関連サプライ チェーンの構築、地元企業の強靭化を支援。

国道113号沿線の東山工業団地に飯豊町が工場建物を整備し、飯豊町内に新たな企業進出が決定

リテウムイオン電池の研究開発や化粧品事業を展開中。飯豊町貸工場使用に伴い首都圏・海外向け製品の新たな高速輸送経路の構築 が必要であり、災害発生時のリスク回避及び輸送コストの削減を含め、新潟方面からの高速輸送経路構築を検討中。 高速輸送経路の整 飯豊町貸工場の使用企業に、三菱鉛筆株式会社(東京都)が決定。主要事業である筆記具製造のほか、他県拠点において新事業として 備促進により飯豊町貸工場の新事業分野主要製品製造拠点としての利用も目指し、高付加価値製品の集積を目指す。

(国内でも有数の一気通貫型リチウムイオン電池研究開発施設) 飯豊電池バレー構想による新産業集積事業の概要

電動モビリティシステム専門職大学の誘致・開学による新産業人材育成 雇用の受皿として移住、定住促進のため住宅団地整備 飯豊町貸工場整備(令和2年度竣工)

大手企業と地元企業との交流機会の創出 来町者向けホテルなどの整備促進 など

14兆9,610億円 2018年比3.8倍 (2030年予測) 世界市場 大型二次帽

(2035年予測 210億米ドル

> 72兆7,980億ドル (2050年予測

氢気白動車 世界市場

三菱鉛筆株式会社 ・リチウムイオン 電池研究開発 貸工場 - 筆記具製造 飯豐町 化粧品事業 (使用企業) 事業連携 城内

> 値製品の研究開発支援 に伴う交流人口拡大 主な目的】 雇用創出 ·金融支援·共同研究 技術支援 雇用連携 ビジネスモデル 経営戦略策定 (金融機関) ·人材育成 ·研究開発 [企業] 構築

電動モビリティシステム専門職大学 雇用 **一班 眅豊町起業支援**施設 実務家教員による企業の高付加価 企業の学び直しのための環境整備 ベンチャー企業の取引拡大に伴う 新産業分野の専門職人材育成

育成

人女

学生の地域内定着による地域活性化 県内金融機関による企業の新分野 進出のための金融支援

花 大

ロム

雇用:約60名

飯豐町起業支援施設整備

道路のストック効果 ~最先端技術産業の企業誘致、拠点施設化と雇用増へ~

- ◆ 新たな産業の集積化を目指し、貸工場の建設
- 製造拠点施設の整備が進められ完成した(株)デンソー山形の工場拡張
- → 約300人の雇用増加が図られ、生産体制が強化
- 「飯豊電池バレー構想」のもと、中堅即戦力エンジニアの人材育成
- 電動モビリティシステム専門職大学の開学(令和5年4月開学)



新潟山形南部連絡道路の開通により物流の高速化が実現、産業の振興が図られ 町内景気と地域の活性化が期待される

約4割の企業が都計後に操業開始 100% ○赤湯バイパスの開通により企業誘致 ○いずれの企業も赤湯バイパスが立地 16% 7]7物流(株) 新倉庫操業 ▼南陽西工業団地における操業年次構成 山形食品(株)新工場操業 80% ■全線開通後 (H20-)21% の決め手となった 至 新潟 に成功 %09 40% 60% ■都市計画決定後 (H6-H19) R 4.10 R 4.10 63% 事業用地拡張 20% 事業化前 (S48-H5) H20. 6 (株)大岸製作所 操業 エヌ・デーソフトウェア(株) 青木(株) 工場増設 H22.10 フコク物流(株) 操業 副量 事業用地拡張 5 沼田工業(株) ▶赤湯バイパスの道路整備にあわせて南陽西工業団地への進出企業が増加し、完売 [近年の企業立地状況] 青木(株) %0 梨郷工業団地 操業企業割合 $^{\circ}$ H30.10 4 H23. Я 4 ◆さらに、梨郷道路との結節点において梨郷工業団地を造成し、完売 詽 山形・白石 HTH 聖明 南陽高畠IC ▼南陽西工業団地位置図 H21.3開通, H20.6開通H15.11開 L = 1.2 km至米沢·福島 南陽市 高規格道路 地域高規格道路 地域高規格道路 (事業中) 2.0km 赤湯バイパ 主要地方道 : 23.9ha : H23完売 DID(H27) 一般県道 南陽西工業団地 .okm 総面積 : 23.9h 区画面積 : H23完 立地企業数: 18社 **梨郷工業団地** ・総面積 : 3.8ha ・区画面積 : H29完売・立地企業数: 2社 - = 7.2 km(R6.3 全線開通) 長井市 南陽市 ľН 推巡

新潟山形南部連絡道路の早期完成

| 上形県川西町

■メディカルタウン形成による定住・交流人口の拡大

川西町は子育て世代の流出などにより人口減少が加速的に進んでいます。町では、課題解決に向けたリーディングプロジェクトとして、新潟山形南 部連絡道路(梨郷道路) 川西交差点付近に「メディカルタウン」を形成することによって、定住人口の創出と交流人口の拡大を目指しています。

■病院への緊急輸送路「いのちの道」として

新潟山形南部連絡道路が整備され、梨郷道路の出入口が接続されることにより、置賜地域の高度医療施設である公立置賜総合病院への緊 急輸送路として、地域住民の安全・安心を確保する「いのちの道」として期待されています。

■新潟山形南部連絡道路の早期完成に期待

新潟山形南部連絡道路は産業・文化等の交流や新たな経済圏の創出、また何より地域住民の安全・安心を確保する重要な路線であり、早 期の全線完成を強く要望するものです。



「整備コンセプト」

『メディカルタウン』の形成

- 公立置賜総合病院が置賜地域の中核医療施設として発展するための医療、住宅、商業等が融合した都市的機能を有する『メディカルタウン』の形成を図る。
- ○『メディカルタウン』への定住人口の創出並びに交流人口の拡 大を目指す。

|目標宣言後の影響·取り組み等|

- ○住宅分譲地(愛称「メディカルタウン虹のみえる丘」) 《計画17区画完売(居住15戸、建設中1戸)》
- 医療機関(おきたまフラワークリニック、いなげ内科呼吸器内科医院、置賜・整形外科まつきクリニック、なないろ薬局)開業
- 商業施設(ツルハドラッグ置賜病院前店、㈱ヤマザフ川西メ ディカルタウン店開店

新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会 (R6.11.7 現在)

仁 科 洋 一 会 長 山形県小国町長 副会長 新潟県関川村長 加藤 弘 副会長 内 谷 山形県長井市長 重 治 監 事 新潟県村上市長 高 橋 邦 芳 監 事 山形県飯豊町長 嵐 正人

【会 員】

新潟県					山形県				
新発田市長	<u>_</u> p	皆堂		馨	米沢市長	近	藤	洋	介
胎内市長	井	畑	明	彦	南陽市長	白	岩	孝	夫
聖籠町長	西	脇	道	夫	高畠町長	髙	梨	忠	博
粟島浦村長	脇	Л	善	行	川西町長	茂	木		晶
					白鷹町長	佐	藤	誠	七
新発田市議会議長	宮	崎	光	夫					
村上市議会議長	三	田	敏	秋	米沢市議会議長	相	田	克	平
胎内市議会議長	八	幡	元	弘	長井市議会議長	鈴	木	富美子	
聖籠町議会議長	宮	澤	光	子	南陽市議会議長	遠	藤	榮	吉
関川村議会議長	小	澤		仁	高畠町議会議長	関		陽	介
粟島浦村議会議長	神	丸	勝	博	川西町議会議長	井	上	晃	_
					白鷹町議会議長	菅	原	隆	男
新発田商工会議所会頭	佐	藤	哲	也	飯豊町議会議長	菅	野	富士	上雄
村上商工会議所会頭	Л	崎		久	小国町議会議長	安	部	春	美
豊浦商工会長	野	П	政	男					
聖籠町商工会長	栗	原	修	司	米沢商工会議所会頭	加	藤	英	樹
加治川商工会長	中	野	康	平	長井商工会議所会頭	加	藤	眞佐夫	
紫雲寺商工会長	小	池	金	_	南陽市商工会長	菅	野	直	彦
胎内市商工会長	井	上	喜美	美男	高畠町商工会長	山	村	義	美
荒川商工会長	山	田	俊治郎		川西町商工会長	寒	可江	輝	文
関川村商工会長	小	Щ	雄	司	白鷹町商工会長	吉	田	博	之
神林商工会長	野	澤	道	雄	飯豊町商工会長	富	永	春	次
山北商工会長	加	藤	英	人	小国町商工会長	佐	藤	靖	彦
朝日商工会長	渋	谷		浩					

【事務局】 〒999-1363 山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町二丁目 70 番地 山形県小国町役場地域整備課(新潟山形南部連絡道路推進室) TEL0238-62-2431/FAX0238-62-5464

【関連民間組織体】新潟山形南部連絡道路早期実現推進協力会

- 小 国 町 推 進 協 力 会 (H26.12.5 設立) 会 長:佐 藤 靖 彦 事務局/山形県小国町商工会内
- •「関川-小国間」関川村協力会(H28.7.6 設立) 会長:小山雄司 事務局/新潟県関川村商工会内
- •「飯豊町区間」飯豊町協力会(H30.7.10 設立) 会長: 富永春次 事務局/山形県飯豊町商工会内